

ニューズレター No.58

日本リメディアル教育学会(JADE)

<http://www.jade-web.org/> 発行人 穂屋下 茂

2012(平成24)年8月9日発行

日本リメディアル教育学会、ニューズレターNo.58をお届けいたします。今回は、

- 1) 第8回全国大会に関するお知らせ
- 2) 九州・沖縄支部会 第6回支部大会開催
- 3) 教育シンポジウム開催
- 4) 日本リメディアル教育学会監修
『大学における学習支援への挑戦』発行

についてお知らせいたします。

第8回全国大会に関するお知らせ

大会参加費の事前払込 受付期限せまる！

大会参加費の事前の払込受付は8月10日(金)までです。それ以降の払込はご遠慮ください。それ以降は、参加費は大会当日受付で現金にてお支払いください。

情報交換会の事前参加費 適用期限せまる！

情報交換会参加費は以下の通りです。

4,000円(8月10日(金)までに払込)

5,000円(8月11日以降は、大会当日受付にて支払い)

情報交換会の事前参加費の払込口座は、大会参加費の場合と同じ口座です。

大学会員・賛助会員の参加申込 締切せまる！

大学会員および賛助会員からの参加申込については、担当者の方が、参加者(3名以内)について取りまとめて、

参加申込フォーム(大学会員・賛助会員用)

<http://www.jade-web.org/members/modules/ccenter/?form=14>

から、8月10日(金)までに申し込まれた場合には、大会参加費が1名2,000円(3名まで)となります。

全国大会プログラム・企画の詳細 について

第8回全国大会の「プログラム」と「企画の詳細」につきましては、必要に応じて更新を行っております。大会ホームページから最新の更新ファイルをご確認ください。

定時総会開催についてのお知らせ

日本リメディアル教育学会定時総会を以下の日程で開催いたします。会員の皆様はご出席ください。

日時：2012年8月28日(火) 11:40～12:00

議題：2011(平成23)年度決算書類の承認、その他

(会長 穂屋下)

九州・沖縄支部会 第6回支部大会

日本リメディアル教育学会九州・沖縄支部会では、2012年9月15日に支部大会および総会を福岡大学において開催いたします。この支部大会では、参加者の皆さまに研究発表していただき、日ごろの研究成果の報告の場としてご利用いただきたいと思います。九州・沖縄支部会の会員の皆さまはもちろんのこと、他の支部会の会員の皆さまや未入会の方々の参加も歓迎いたします。情報交換会も夕方、予定しております。

日時：2012年9月15日9時30分から12時30分まで

会場：福岡大学 <http://www.fukuoka-u.ac.jp/>

【一般研究発表申込み】

発表応募規定：

- 1) 日本リメディアル教育学会会員で、申込み時点で会費納入が終わっていること。
- 2) 共同発表者が非会員の場合、代表発表者が日本リメディアル教育学会会員であること。
- 3) 他学会ならびに研究誌などに未発表の内容であること。

申込先：日本リメディアル教育学会九州・沖縄支部長

小藺和剛(e-mail: k-kozono@pu-kumamoto.ac.jp)

発表申込み締切：2012年9月1日

注) 応募者が多数の場合は、プログラム枠が一杯になり次第、締め切らせていただきますのでご容赦ください。また、プログラムの都合により、発表時間が短縮される場合があります。

詳しくは、大会ホームページをご覧ください。

<http://www.jade-web.org/jade/branch/kyuusyuokinawa.html>

第3回JADEテーマ研究会 教育シンポジウム

わが国では、18歳人口の低下や初等・中等教育での所謂「ゆとり教育」などが原因で、様々な教科の基礎学力を定着させないまま大学に入学してくる学生が増加しています。また近年では、学生のコミュニケーション能力の欠如が新たな問題となっています。このような状況を受けて、各地の大学で、プレースメントテストによる基礎学力の把握と、それに結びついた様々な学習支援を、入学前から卒業まで一貫して行う取り組みが行われています。また最近ではコミュニケーション能力が高い学生は学習への取り組みが熱心、かつ学習効果も高いことがわかったため、コミュニケーション能力を高める研修や授業の実施が注目されています。進学が決まった付属高校の生徒を対象とした高校カリキュラムの復習も始まっています。今後は更に緊密な高大連携やICT機器を利用した学習システムの構築への期待も高まっています。

このシンポジウムでは、大学で行われている先進的な取り組みや、あるいは高大連携の取り組みについて、各シンポジストから報告を受けるとともに、日本における今後の大学教育のありかたについて議論を深めていきます。

- 【名称】:シンポジウム「大学生の学力をどう支えるか」
【主催】:日本リメディアル教育学会
【共催】:福岡大学
【後援】:福岡県教育庁高校教育課(依頼中)
【開催日】:2012年9月15日(土)13:30 開場 14:00 開始
17:00 終了予定
【会場】:福岡大学8号館 831 教室
〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目 19-1
【対象】:大学教員、特に初年次・学習支援担当教員
高校教員、特に進路指導担当教員
【定員】:先着 300 名(事前申し込み受付有り)
【発言者】:
岡崎 忠秀(近畿大学附属高等学校校長)
小野 博(福岡大学客員教授、日本リメディアル教育学会
ファウンダー)
長尾佳代子(大阪体育大学教授)
濱谷 義弘(岡山理科大学教授)
穂屋下 茂(佐賀大学教授、日本リメディアル教育学会会
長)
本郷 真紹(立命館大副総長)
(50音順)
【司会】:早川信夫(NHK解説委員・主幹)

付記:このシンポジウムにつきましては、その企画内容をNHKに提示したところ、社会的意義が極めて高いということで、テレビの収録・放送を提案されています。

問合せ先:小野 博

日本リメディアル教育学会監修 『大学における学習支援への挑戦』発行

本学会では、会員の皆様のご協力を得まして、本学会監修として『大学における学習支援への挑戦(リメディアル教育の現状と課題)』(A5判、266ページ)を(株)ナカニシヤ出版から発行することができました。

- 本書は7章で構成されています。
第1章 全国の大学対象のアンケート実施とその結果
第2章 プレースメントテスト
第3章 入学前教育

- 第4章 初年次・導入教育
第5章 国語リメディアル教育と大学生のための日本語教育
第6章 リメディアル教育
第7章 学習支援センター

入学前・入学後の学生に対する基礎教育について、自大学での実施の有無に関わらず、他大学での実施状況は大変興味深いものと推測されます。本書では、各大学の参考になるように、私立大学だけでなく国立大学、公立大学及び短期大学の先導的な取組を紹介しています。また、文系理系の各事例も紹介しています。今後、大学教育はますます困難なものになることが予想されています。それをいかに解決できるかは、各大学の自助努力に頼らざるをえません。その際、本書は有益に利用していただけるものと確信しております。

本書の価格は2800円(税込2940円)ですが、今年の本学会全国大会期日まで、学会割引価格として、2352円(発送の場合、送料がプラス290円で、全国大会会場での受け渡しの場合は送料はかかりません)で、受け付けることにしています。申し込みや受け渡し方法につきましては、後日あらためてお知らせいたします。会員の皆様におかれましては、是非一読され、発展的コメント等をお寄せいただければ幸いです。

(穂屋下)

会誌への論文等の投稿について

会誌『リメディアル教育研究』では、リメディアル教育に関する研究、教材や教授法の開発と評価、実践の報告などについての原稿を募集します。投稿は本会の会員が筆頭者であるものに限り(編集委員会が特に認めた場合は、非会員からの論文等を掲載することもあります)。掲載の採否は、査読審査を経たのち、編集委員会において決定します。原稿料の支払い、掲載料の徴収はいたしません。

原稿執筆要項などの改変

原稿表紙、割付見本(執筆要項)などの投稿に必要なファイルが、2012年6月16日から変更されております。さらに、掲載に至らせる原稿内容を作成するための一助として、原稿執筆ガイドラインを用意いたしましたので、ご一読いただければ幸いです。

詳しくは、<http://www.jade-web.org/jade/journal/journal.html>をご覧ください。

【文責】 竹内芳衛